

平成 27 年 7 月 26 日 (日)

夏休みコンサート

特別号



発行：栄フィル夏休みコンサート事務局



今年も様々な企画満載 プリンセスがテーマの夏コン実施

待ちに待った夏休みが始まって1週間。海やプールに行ったりと、思い思いの楽しい日々をお過ごしのことと思います。そんな中、こうして皆さんと夏休みコンサートでお会いできるのを、私たちも1年間心待ちにしています。



去年は、映画「アナと雪の女王」が大ヒットしましたが、映画を見たり、主題歌をはじめとした挿入歌をいろいろなどごとで聴いたり、また自ら歌ったりしたことと思います。さらに今年も「シンデレラ」や「アナと雪の女王」の続編(短編)が公開され、「プリンセス」ブームは続いていますね。

恒例の指揮者体験コーナーは、現役続行を表明した浅田真央選手がバンクーバー五輪で、銀メダルを獲得した時に使用した「仮面舞踏会」のワルツが課題曲です。

皆さんの思い思いのプリンセスが踊る姿を思い浮かべながら、素敵なワルツを振ってみてくださいね。

今年で3回目となる1日団員コーナーは、チャイコフスキーのバレエ組曲から「白鳥の湖」情景と「眠りの森の美女」ワルツです。

「みんなで演奏しよう」の課題曲は「ミッキーマウスマーチ」。思い思いの楽器で元気にオーケストラと一緒に協演しましょう。

そしてラストはあの「アナと雪の女王」から主題歌「Let It Go」。オーケストラをバックに歌う企画です。

みなで歌声をひとつにあわせてエルサのように暑い夏も吹き飛ばしてしまいたいです。さあ、それでは一緒に「華麗なるプリンセスの音楽」の世界へ出発！

(夏コン委員 Y)

特集 「夏」の話

★夏のテーマ

栄フィルの夏休みコンサートは、毎年テーマを決めて、そのテーマに沿った曲や企画を考えています。例えば2014年は「冒険」2013年は「魔法」。このテーマは、毎回夏コン委員が集まって、前年のアンケート結果を参考に考えています。実は、ここ数年の演出に関しては、舞台を暗くするシーンが多

く、ステージのバックに影絵を投影した時は、小さな子供が「オオカミ怖い」と言ったり(この影絵はミッキーマウスだったのでありますが...)、時には泣き出す子供がいたりしたため、「今年は明るく楽しい雰囲気」のテーマにしよう!」ということになりました。

でもやっぱり、「雷鳴と稲妻」という不気味な音楽を選んでいるのは悪趣味?(笑)でも、少しはスリルのあるほうが楽しいですよ。



平川先生 指揮者への道のり

～テニスか音楽か?～

幼いころからピアノを習い、小学生のころからコンクールに出るほどだった先生。中学生にあがるときに九州交響楽団とモーツァルトのピアノコンチェルトの競演をされたそうです。でもその練習が大変すぎて、中学校からはピアノをスパッとやめてテニス少年に大変身!ところが大学を受けるときには、音楽にもう一度目覚め、音楽科をめざしてピアノを猛練習...。無事音楽科の大学に入学すると、目の前にテニスコートがあったにもかかわらずオーケストラに猛烈に勧誘され入団。そして、いつしか学生指揮をすることとなり...今日の指揮者平川先生がいらっしゃるのです。

幼い頃、わけも分らず、がむしゃらに練習したピアノ。今ではそのピアノを習わせてくれた親御さんに感謝しているそうです。(夏コン委員 S)

《平川先生からのみなさんへのメッセージ》

「小さい頃好きでも好きでなくても、一生懸命ってきたことがあるときっていい。『芸は身を助ける』 みんなも何か一生懸命になってみてください。そして今日このコンサートへ聴きにきてくれたことがきっかけで音楽を今まで以上に身近に感じてくれたら嬉しいです。」



栄フィルの団員は、子供のころからヴァイオリンを弾いたり、大学時代からオーケストラで弾いていたり、音大出身のプロの音楽家も多くいたりと、クラシック音楽のベテラン揃い。ところが・・・

映画音楽のようなポピュラーの演奏となると、話は別のようです。クラシック音楽とは異なるリズム感。いわゆる「ノリ」というやつがポイントです。ジャズを聴くとき、裏拍で拍子をとるって知ってました？



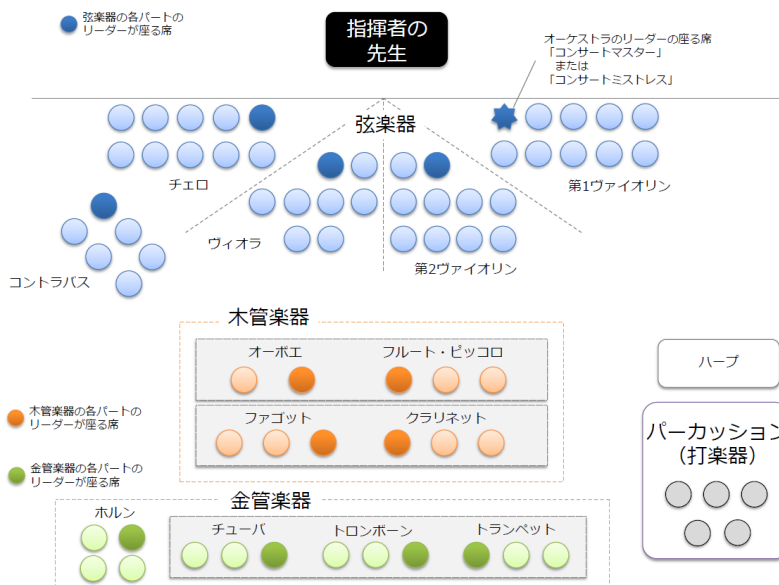
映画「スウィングガールズ」ではそのシーンが重要なポイントでした。

そうなんです！裏打ちリズム・シンコペーション・独特のノリがクラシック音楽のベテランを悩ませるのです。練習を始めた当初は、なんだかかきこえない「アナ雪」でしたが、練習を重ねるうちにノリノリの仕上がりになりました。今日は、そんな練習の成果にちよつと期待です。

オーケストラ配置のヒミツ

オーケストラの配置(各楽器の並び方)って気にした事ありませんか？実は、配置には様々なパターンがあります。

左の絵が本日の栄フィルの配置です。この配置は、近年のオーケストラ配置としては標準的ですが、他には、ヴァイオリンとチェロの場所が入れ替わった配置、第1ヴァイオリンから順番に、ヴァイオリン、チェロ、第2ヴァイオリンと並ぶ配置(モーツァルトやハイドンの時代の並び方)など様々な形があります。



表紙絵のヒミツ

配置は、お客さんに音楽がどのように聞こえるかを考え、時代や曲の作り方によって、また指揮者の好みによっても変わります。各配置の具体的な説明はここでは省略しますが、オーケストラを聞く際に、配置にも少し気をつけると面白いかもしれませんよ。

今年のチラシやプログラムの表紙は、栄フィル夏休みコンサート初の試みとして、(夏休みにふさわしく、)子どもたちの絵を使ってみようというこ

とになり、今回は団員の家族にお願いしました。

そこで、作者の山本遥夏さん(小学4年生)に今回の絵について聞いてみました。「チラシ・プログラムの絵を描くことになって、最初はびっくりして、私にできるのかしら、と心配でした。でも、描き始めたら、いろいろなアイデアが浮かんできて自信が出てきていい絵が描けま



した。夏休みコンサートが「プリンセスの音楽」というテーマだったので、普通の劇場でのコンサートではなく、夏のさわやかな森のコンサートにしました。かわいくてお姫様みたいだったので、ウサギをプリンセスにして、お母さんがフルートを吹いているので、木管楽器のフルートにしました。オーケストラだから森の住人の動物たちが弦楽器、金管楽器、打楽器を演奏している絵にしました。自分の絵が本当にプログラムになって、恥ずかしかったけど、とってもうれしかったです。」

栄フィルでは、様々な企画を通じてみなさんとふれあい、音楽を身近なものとして楽しんでほしいと願っています。

意外と身近な演奏会

先日、「クラシックはまったく聞いたことがない」という方を無理やり演奏会にお誘いしました。終わった後、感想を聞くと、「いや〜。残念ながら一

栄フィル賛助会へのお誘い

栄フィルでは、皆様に愛されるアマチュアオーケストラを目指して、質の高い演奏をお届けできるよう日々努力を重ねております。年2回の定期演奏会を中心に、子どもから大人までみんなで楽しめる夏休みコンサートなど幅広く活動しております。活動の幅を広げていくにあたり、私どもの活動にご賛同いただき、ご支援して下さる「賛助会」の会員様を募集しております。詳しくは、プログラムの挟み込み資料、もしくは



は栄フィルホームページをご覧ください。ご入会をお待ちしております。(夏コン委員 G)

「生で見ると、クラシック音楽(演奏会)は、演奏時間が長いから退屈する、なんとなく敷居が高い、聞く機会がない、といった理由で避けていた人も多いのではないのでしょうか。」



でもご心配なく。栄フィルの演奏会は、退屈すれば寝ていいですし(↑気持ちよく熟

睡もできませんよ)、敷居はとても低いですし(↑本日の演奏会を見ればわかりますよ)、機会といえ、こんなに身近な場所です。演奏会をやっているのですから「聞きに行く機会がない」とは言わせませんよ。

夏コンを体験して、「クラシックってちよつといいかも」「生で見るとクラシックは迫力あっていいな」「音楽聞きながら熟睡したいな」と思った人、そうでもない人も、ぜひ栄フィルの定期演奏会にお越しください。次回定期演奏会は、イギリス特集。超有名な名曲ばかりを集めましたので熟睡する暇がない？

発行者・編集

夏コン委員 脇本源一